

	シーズ名	職域を中心とした疫学研究
	氏名・所属・役職	産業医学・教授・林 朝茂 (HAYASHI, Tomoshige) 産業医学・准教授・佐藤 恭子 (SATO, Kyoko) 産業医学・講師・上原 新一郎 (UEHARA, Shinichiro) 産業医学・特任助教・柴田 幹子 (SHIBATA, Mikiko)
<p><概要></p> <p>生活習慣病対策として、職域を中心とした疫学研究を中心に行っている。我々の教室では、職域での健診という我が国独自のシステムを利用して、これまで多くの生活習慣病の予防対策のエビデンスを報告している。この中には、The Kansai Healthcare Study という1万人規模のコホートがあり、2型糖尿病、慢性腎臓病や脂質異常症の新規発症の危険因子についての論文発表を行っており、学術誌はもとより、ロイター通信にて世界に配信されている。米国糖尿病学会がHbA1c値を2型糖尿病の診断基準に採用する際のエビデンスの一つとして、前述したThe Kansai Healthcare Studyの結果が引用されている。その他の職域コホート研究としては、The Osaka Health Surveyがあり、1万人以上の大規模研究になっている。ここからも、多くの英文の論文を発表している。この結果から、健康日本21や日本糖尿病学会の糖尿病診療ガイドラインの1次予防の分野に、幾つかの論文が採用されている。</p> <p><アピールポイント></p> <p>我々は、職域を中心とした疫学研究を通じて、ビックデータを扱ってきた。最近、ビックデータという言葉がはやりだが、そのデータは大きければ良い訳ではない。我々には、こうしたデータを扱う経験と知識とスタッフを有している。</p> <p><利用・用途・応用分野></p> <p>2型糖尿病をはじめとする生活習慣病の予防</p> <p><関連する知的財産権></p> <p>なし</p> <p><関連するURL></p> <p>http://www.med.osaka-cu.ac.jp/departments/toshi-pmenv.shtml</p> <p><他分野に求めるニーズ></p> <p>なし</p>		
キーワード	疫学研究、2型糖尿病、慢性腎臓病、脂質異常症、生活習慣病、産業医学	